

6月12日に
六間道商店街のR3にて
朗読ライブ・コンサートを行いました

地域貢献
するぞ!!

明石校スケー
ルキャラクター
「ベンチくん」



いつの日か創作絵本ベンチプロジェクトを
さらにBIG WAVEにしよう。



朗読ライブ
は順調に
進みました。

高松太地さんの
歌声はギターの
調べに乗ってエ
コーする



6月12日、駒ヶ林駅の近くの六間道商店街のR3にて朗読ライブ・コンサートを尾池校長先生と1年生の大橋君、溝口さん、岡嶋さん、美馬君と2年生の石井君と岸本宗人さん、高松太地さんで行いました。

まず、新長田駅の広場にて朗読ライブのピラ配りを行いました。ピラ配りでは、広場にいるファミリーの方や、高齢者の方を主に配布しました。また、岸本宗人さんと高松太地さんのミニ路上ライブを行い、ベンチくんと触れあい、記念撮影をしながら、注目を集めることができ、約50枚、チラシを配り朗読ライブ・コンサートの開催・ベンチプロジェクトの活動内容などの周知することができました。

その後、今回の朗読ライブ・コンサートの舞台となる、六間道商店街にあるR3に向かい、朗読ライブ・コンサートを開催しました。

朗読ライブ・コンサートでは、創作絵本「ベンチくん、どうしたの?」の朗読を行い、英文を大橋君が、和文を溝口さんが朗読しました。大橋君と溝口さんは今回が初めての朗読ライブでの朗読でした。2人は前日まで、マイクを使い声の大きさ、マイクとの距離などを確認し、実際にスクリーンで絵本のスキットを上映しながら朗読をする練習を行っていました。練習では、読み終える時間が速く、残り時間が余るという課題があり、何度も練習を重ねました。しかし、本番ではゆっくり、大きな声で話せ、子供たちも真剣に聞いてくれました。

朗読が終わると、大橋君が得意の皿回しを披露しました。大橋君は、一週間前、尾池校長先生から皿回しのセットを借りて、毎日練習してきました。最初は、落としてばかりでしたが、少しずつ上達していきました。本番では、様々な技を披露し、皿回しは大成功に終わりました。「成果は1000パーセント裏切らない」

その後、高松さん、岸本さんによるコンサートが行われました。高松さんは、まず、子供たちに人気の曲の「勇気100%」を熱唱し、その後オリジナル曲の「おかん」を歌われました。岸本さんは、ジャズ風のサウンドを子供たちと一緒に演奏を奏で、ピアノで子供が参加できるようなものでした。

最後に、みんなで「わらって わらってベンチくん」歌い、朗読ライブ・コンサートは無事拍手喝采のうちに終わりました。

このたび、多くの関係者の方々のおかげで朗読ライブは成功に終わりました。ありがとうございました。

Use your right hand for you and your family. Use your left hand for your home village and society.

右手は、自分と家族のために。左手は、社会とふるさとのために。 By、明石校 MOTTO.